

教科	科目	単位数
数学	数学 I	3
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学 I (第一学習社) 新編数学 I サポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 数と式 1節 式の展開と因数分解 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~19	1~7	第1回 5/15	【1年次】 ①5/22 ②8/3 【2-3年次】 ①5/18 ②8/7 前期試験
2	2節 実数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	22~29	8~10	第2回 6/12	
3	3節 1次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	31~40	11~15	第3回 6/26	
4	2章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ *メディア視聴 *視聴確認テスト	44~65	16~23	第4回 7/10	
5	2節 2次方程式・2次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	68~81	24~27	第5回 7/24	

6	3章 図形と計量 1節 三角比 *メディア視聴 *視聴確認テスト	84~101	28~31	第6回 10/2	【1年次】 ③10/26 ④1/21 【2-3年次】 ③10/20 ④12/14 後期試験
7	2節 図形の計量 *メディア視聴 *視聴確認テスト	102~110	32~35	第7回 10/16	
8	4章 集合と論理 1節 集合と論理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	114~126	36~38	第8回 10/30	
9	5章 データの分析 1節 データの分析 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~145	39~43	第9回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	数学Ⅱ	4
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分についての基本的概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。		
【思考力・判断力・表現力】 数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、座標平面上の図形についての構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免2時間)
レポート	年間12枚(前期6枚,後期6枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学Ⅱ(第一学習社) 新編数学Ⅱサポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 式と証明 1節 式と計算 2節 等式・不等式の証明 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~28	1~7	第1回 5/15	前期試験
2	2章 複素数と方程式 1節 複素数と方程式の解 *メディア視聴 *視聴確認テスト	30~42	8~10	第2回 5/29	
3	2章 複素数と方程式 2節 高次方程式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	43~50	11~12	第3回 6/12	
4	3章 図形と方程式 1節 点と直線 *メディア視聴 *視聴確認テスト	52~70	14~17	第4回 6/26	
5	3章 図形と方程式 2節 円の方程式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	71~80	19~20	第5回 7/10	

6	3章 図形と方程式 3節 軌跡と領域 *メディア視聴 *視聴確認テスト	81~92	21~22	第6回 7/24	③10/23 ④1/19 後期試験
7	4章 三角関数 1節 三角関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	94~115	24~29	第7回 10/2	
8	4章 三角関数 2節 三角関数の加法定理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	116~128	30~32	第8回 10/16	
9	5章 指数関数・対数関数 1節 指数関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~140	33~36	第9回 10/30	
10	5章 指数関数・対数関数 2節 対数関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	141~154	37~40	第10回 11/13	
11	6章 微分と積分 1節 微分係数と導関数 2節 関数の値の変化 *メディア視聴 *視聴確認テスト	156~178	41~49	第11回 11/27	
12	6章 微分と積分 3節 積分 *メディア視聴 *視聴確認テスト	180~194	50~52	第12回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	数学Ⅲ	3
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・極限、微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 極限、微分法及び積分法の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象に数学の構造を見い出そうとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学Ⅲ(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 関数と極限 1節 関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~15	1~3	第1回 5/15	①5/20 ②8/3 前期試験
2	2節 数列の極限 *メディア視聴 *視聴確認テスト	17~31	4~7	第2回 5/29	
3	3節 関数の極限 *メディア視聴 *視聴確認テスト	34~50	8~10	第3回 6/12	
4	2章 微分法 1節 微分係数と導関数 2節 いろいろな関数の導関数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	54~75	11~17	第4回 6/26	
5	3章 微分法の応用 1節 関数値の変化 1 接線・法線 2 平均値の定理 3 関数の増減と極大・極小 *メディア視聴 *視聴確認テスト	78~87	18~20	第5回 7/24	

6	1節 関数値の変化 4 曲線の凹凸と関数のグラフ 5 第2次導関数と極値 2節 導関数の応用 *メディア視聴 *視聴確認テスト	88~105	21~26	第6回 10/2	③10/23 ④1/22 後期試験
7	4章 積分法とその応用 1節 不定積分 *メディア視聴 *視聴確認テスト	110~123	27~30	第7回 10/16	
8	2節 定積分 *メディア視聴 *視聴確認テスト	125~137	31~35	第8回 11/13	
9	3節 積分法の応用 *メディア視聴 *視聴確認テスト	139~151	36~38	第9回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	数学A	2
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 図形の性質、場合の数と確率及び数学と人間の活動の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象に数学の構造を見い出そうとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学A(第一学習社) 新編数学Aサポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 場合の数 1節 数え上げの原則 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~17	1~3	第1回 5/15	①5/18 ②7/27 前期試験
2	2節 順列・組合せ *メディア視聴 *視聴確認テスト	18~30	4~7	第2回 6/12	
3	2章 確率 1節 確率の基本性質といろいろな確率 *メディア視聴 *視聴確認テスト	32~53	8~14	第3回 7/10	
4	3章 図形の性質 1節 三角形の性質 *メディア視聴 *視聴確認テスト	56~66	15~20	第4回 10/2	③10/19 ④12/14 後期試験
5	3章 図形の性質 2節 円の性質 *メディア視聴 *視聴確認テスト	70~84	21~26	第5回 10/30	
6	3章 図形の性質 3節 空間図形 *メディア視聴 *視聴確認テスト	86~91	27	第6回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	数学B	2
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活との関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数列、統計的な推測の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象に数学の構造を見い出そうとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学B(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 数列 1節 等差数列と等比数列 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~15	01~05	第1回 5/29	①5/26 ②8/7 前期試験
2	2節 いろいろな数列 *メディア視聴 *視聴確認テスト	16~25	06~09	第2回 6/26	
3	3節 漸化式と数学的帰納法 *メディア視聴 *視聴確認テスト	28~35	11~12	第3回 7/24	
4	2章 統計的な推測 1節 確率分布 1 確率変数と確率分布 2 確率変数の平均 3 確率変数の分散と標準偏差 *メディア視聴 *視聴確認テスト	38~47	13~15	第4回 10/16	③10/27 ④1/18 後期試験
5	1節 確率分布 4 二項分布 5 連続型確率変数 6 正規分布 7 二項分布の正規分布による近似 *メディア視聴 *視聴確認テスト	48~60	16~19	第5回 11/13	

6	2節 統計処理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	62~79	21~25	第6回 12/11	
---	--------------------------------	-------	-------	--------------	--

教科	科目	単位数
数学	数学C	2
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・大きさや向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 ベクトル、平面上の曲線と複素数平面及び数学的な表現の工夫の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象に数学の構造を見い出そうとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	新編数学C(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 平面上のベクトル 1節 ベクトルとその演算 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~23	1~4	第1回 5/15	①5/20 ②8/3 前期試験
2	2節 平面図形とベクトル *メディア視聴 *視聴確認テスト	26~37	6~8	第2回 6/12	
3	2章 空間のベクトル 1節 空間のベクトル *メディア視聴 *視聴確認テスト	40~55	9~14	第3回 7/10	
4	3章 複素数平面 1節 複素数平面 *メディア視聴 *視聴確認テスト	58~81	15~19	第4回 10/2	③10/23 ④1/22 後期試験
5	4章 式と曲線 1節 2次曲線 *メディア視聴 *視聴確認テスト	86~99	20~24	第5回 10/30	
6	2節 媒介変数表示と極座標 *メディア視聴 *視聴確認テスト	101~112	25~27	第6回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	基礎数学	2
【指導目標】 整数の性質や分数の計算、正負の数などの数学における基礎的な概念を深く理解し、的確に計算・処理する技能を習得させる。諸事象を数理的に捉えて論理的に考察・表現する力を養うとともに、数学的活動の楽しさを通じて、粘り強く課題を解決しようとする実践的な態度を育てる。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、数学を活用して考えたり判断したりしようとする。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(放送視聴による減免済)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	整数の四則計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/29	【1年次】 ①5/28 ②8/6 【2-3年次】 ①5/28 ②8/6 前期試験
2	整数の四則計算 素因数分解 公倍数、公約数 小数の四則計算	第2回 解説プリント参照		第2回 6/26	
3	約分、通分 分数の四則計算	第3回 解説プリント参照		第3回 7/24	
4	四則計算 百分率、速度、単位	第4回 解説プリント参照		第4回 10/16	【1年次】 ③10/29 ④12/18 【2-3年次】 ③10/29 ④1/21 後期試験
5	絶対値 正負の四則計算	第5回 解説プリント参照		第5回 11/13	
6	正負の四則計算 平均値	第6回 解説プリント参照		第6回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	数学演習	2
【指導目標】 数や式、図形における数学的な基礎知識・技能を確実に習得し、それらを具体的な事象や問題解決に活用する力を養う。また、計算過程や図形の性質を論理的に考察し、自らの思考を他者にわかりやすく表現する態度を育むとともに、数学を学ぶ意義を理解し、粘り強く課題を解決しようとする姿勢を形成する。		
【知識技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し、事象の解決に向けて粘り強く取り組み、計算過程の振り返りや解法の改善を通して、自らの学習を調整しながら意欲的に学ぼうとしている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	正負の計算 絶対値の計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/15	【A組】 ①5/27 ②8/5
2	整数の方程式 文章題	第2回 解説プリント参照		第2回 6/12	
3	分数の方程式 文章題	第3回 解説プリント参照		第3回 7/10	前期試験
4	連立方程式 文章題	第4回 解説プリント参照		第4回 10/2	【A組】 ③10/28 ④1/20
5	図形の性質	第5回 解説プリント参照		第5回 10/30	
6	三平方の定理	第6回 解説プリント参照		第6回 11/27	後期試験